

会社概要／株主メモ

Corporate Profile / Shareholders' Memo

(2018年9月30日現在)

■ 会社概要

商号	： ころネット株式会社
発足	： 2006年4月 [当社の前身である(有)菅野石材工業の設立は1966年3月]
所在地	： 福島県福島市鎌田字舟戸前15番地1
代表者	： 代表取締役会長 菅野 松一 代表取締役社長 齋藤 高紀
資本金	： 500百万円
決算日	： 3月31日
従業員数	： グループ: 585名 [外、臨時従業員23名] 単体: 30名
事業内容	： グループ運営にかかる経営戦略企画、業績管理、 不動産管理、総務・経理・人事等の管理

■ 役員

代表取締役会長 菅野 松一	取締役 (常勤監査等委員) 三浦 隆夫
代表取締役社長 齋藤 高紀	取締役 (監査等委員) 大出 隆秀
常務取締役 羽田 和徳	取締役 (監査等委員) 菅野 晴隆
取締役 菅野 孝太郎	
取締役 伊藤 信弘	

■ 株主メモ

上場市場	： 東京証券取引所ジャスダック市場
上場日	： 2012年4月25日
証券コード	： 6060
事業年度	： 4月1日から3月31日まで
定時株主総会	： 6月中
株主確定基準日	： 3月31日
剰余金の配当の基準日	： 3月31日、9月30日
株式の売買単位	： 100株
公告掲載方法	： 電子公告の方法により行います。 ただし、やむを得ない事由によって電子公告による公告を することができない場合には、日本経済新聞に掲載を行 います。 電子公告掲載URL: http://cocolonet.jp/
株主名簿管理人 及び特別口座の 口座管理機関	： 三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	： 〒183-0044 東京都府中市日鋼町1-1 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 TEL 0120-232-711 (通話料無料)
各種事務 手続き	： 詳しくは、三菱UFJ信託銀行のHPページにてご確認ください。 http://www.tr.mufg.jp/daikou/



感動のある人生を。
ころネットグループ

株主の皆様へ

2019年3月期 第2四半期のご報告

証券コード 6060



ころネット株式会社
〒960-0102 福島県福島市鎌田字舟戸前15番地1
TEL 024-573-6556 FAX 024-573-6560 HP <http://cocolonet.jp/>



※環境に配慮して再生紙と植物由来のインクを使用しています。





代表取締役社長
齋藤 高紀

中期経営計画の最終年度として 取組みの総仕上げを行い、 次期中期経営計画につなげる。



私たちは、人々の「こころ」に満足と安らぎをもたらす
サービスを提供いたします。

— グループ理念 —

Q1 当上期の業績と通期の見直しをお教えてください。

**厳しい事業環境により減収および
営業減益となったものの、純利益は増益となりました。**

当社グループが展開している営業エリアでは、引き続き厳しい事業環境となりました。葬祭事業では、死亡者数が横ばいで推移する中、同業他社との競争は激しい状況が続いています。また、小規模葬儀ニーズの高まりに伴い葬儀施行単価が想定以上に低下しました。石材卸売・小売事業では、墓石の小型化や埋葬方法の多様化等により墓石需要の低迷が続いています。婚礼事業では、婚礼施行件数が減少傾向にある中、婚礼ニーズの変化や同業他社との競争が続いています。

こうした厳しい事業環境の影響を受け、当上期の連結業績につきましては、売上高は前年同期比1.3%減、営業利益は同39.0%減、経常利益は同26.8%減と減収減益を余儀なくされました。営業減益となった要因は、主に葬祭事業における売上高の減少に加え、小規模葬儀需要の取り込みや墓石需要の掘り起こしに向けた広告宣伝費や人件費等の販売費及び一般管理費

が増加したためです。

しかしながら、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比4.0%の増益となりました。これは、投資有価証券売却益や補助金返還損失引当金戻入額の計上等により特別利益が増加したことに加え、遊休資産の売却決定に伴う繰延税金資産計上により法人税等調整額(益)を計上したためです。

2018年度(2019年3月期)の通期業績見直しにつきましては、当初予想のとおり、増収増益を見込んでおります(下表参照)。今期は設備投資・IT投資、M&A投資、新規事業投資等を行っていることから、営業利益と経常利益は減益を予想しております。一方、前期は大型の総合婚礼会場「迎賓館グランプラス」の売

■ 業績の推移 (単位:百万円)	2018/3		2019/3	
	上期(実績)	通期(実績)	上期(実績)	通期(予想)
売上高	5,517	10,933	5,447	11,400
営業利益	434	796	264	762
経常利益	457	839	334	819
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益	341	245	354	532

却に伴う特別損失の計上が発生したことから、親会社株主に帰属する当期純利益は増益予想としております。

Q2 中計最終年度の総仕上げとして、
下期を含めた取組みをお教えてください。

**3つの重点施策により、次の中期経営計画に
つながる事業基盤の強化が着実に進んでおります。**

当社グループが現在推し進めております中期経営計画(2016年度~2018年度)は、いよいよ最終年度を迎えております。当期も引き続き、3つの重点施策に注力し、次期中期経営計画につながる事業基盤の強化を推し進めております。

- 1 事業再編
- 2 重点
事業分野の拡大
- 3 新たな
取組み

「事業再編」につきましては、まず、今後の持続的な成長に不可欠な経営基盤として、グループ全体に係るシステム刷新と業務プロセスを抜本的に見直し再構築する「BPR(ビジネスプロセス・リエンジニアリング)」への取組みを推し進めております。次に、各事業での取組みとしては、葬祭事業において、組織の効率化と経営資源の集中を図るため、2019年4月1日に「有限会社玉橋」(2017年12月にM&Aにより子会社化)を「株式会社たまのや」に吸収合併することいたしました。また、婚礼事業では、ブランド力の向上を目的に、2018年12月1日に既存婚礼会場「SP VILLAS サンパレス福島」(福島県福島市)を「Coeur a Coeur Liente SUNPALACE(クワラクーリアンテ サンパレス)」としてリブランドオープンいたします。

「重点事業分野の拡大」につきましては、当期は葬祭事業を中心に事業規模の拡大と収益力の強化を目指した取組みを行っております。まず、2018年12月3日に「株式会社北関東互助センター」(栃木県宇都宮市)の株式を新たに取得し、子会社化する予定となっております。

おります。また、市場の変化を捉え、小規模葬儀ニーズへの対応を充実させるため、家族葬専用葬祭会館「こころ斎苑 SOU取手」(茨城県取手市)を新築オープンするとともに、既存葬祭会館「こころ斎苑福島中央」(福島県福島市)4階に家族葬専用リビングを設置いたしました(▶ 詳細はP3-4のトピックス記事をご参照ください)。

「新たな取組み」につきましては、将来の収益事業創出に向けた挑戦を続けていきたいと考えております。2018年1月から開始した屋内納骨堂「本所廟堂」(東京都墨田区)の販売代行は、おかげさまで順調な引き合いを頂戴しており、今後も引き続き注力してまいります。また、その他の新規・周辺事業については、参入の可能性を継続的に調査・検討し、実現性の高まったものから随時事業化を目指してまいります。

Q3 最後に、株主の皆様へのメッセージをお願いします。

**引き続き地域の皆様とともに歩み、
企業価値の最大化を図ってまいります。**

株主の皆様への利益還元につきましては、「安定・継続」を基本に、上場以来、年間配当30円を継続する中、2018年度は、前年度と同様に、中間配当15円を実施し、期末配当は15円(予想)、年間配当30円を計画しております。

当社グループを取り巻く事業環境は、引き続き厳しい状況が予想されますが、下期において中期経営計画最終年度の総仕上げに注力するとともに、長期的な展望を持ちながら次期中期経営計画の策定を行ってまいります。

これからも当社グループは、人々の「こころ」に満足と安らぎをもたらすサービスを提供する理念を追い求め、常に地域に根差し、地域の皆様とともに歩み続けることで、企業価値の最大化を図ってまいります。

株主の皆様には、引き続き当社グループの経営にご理解、ご支援賜りますようお願い申し上げます。

葬祭事業と 互助会事業で基盤強化

こころネットグループは、お客様のライフステージに合わせた「トータルライフサポート」を展開する中、中期経営計画の方針に基づき、事業規模の拡大と収益力の強化に努めております。そのため、設備投資・IT投資、M&A投資、新規事業投資などを積極的に展開しておりますが、当上期は、主に葬祭事業と互助会事業における基盤強化が進みました。



TOPICS 1 株式会社北関東互助センターの株式取得 (2018年12月3日子会社化予定)

こころネットグループは、「M&Aによるグループの規模拡大、及び企業価値の向上」を成長戦略の一つとしております。この戦略に基づき、2018年12月3日に「株式会社北関東互助センター」(栃木県宇都宮市)を子会社化する予定となっており、当上期は株式取得に向けた取組みを進めました。

同社は、業歴44年を超える冠婚葬祭事業及び互助会事業会社であり、地域に根差した営業により安定した業績を残しております。

今般の株式取得は、営業エリアの拡大とシナジーの発揮につながるものです。



はまつ斎苑



メモリアル さくら想



セレモニーホールやなせ

株式会社北関東互助センター

- 所在地: 栃木県宇都宮市 山本一丁目2番8号
- 事業内容: 冠婚葬祭事業、互助会事業
- 資本金: 40百万円
- 設立: 昭和49年8月

TOPICS 2 葬祭会館「こころ斎苑 SOU取手」をオープン

株式会社たまのやは、従来から福島県内3地区(県北・県中・会津)及び茨城県牛久市を拠点として葬祭事業を営んでまいりました。

この度、関東地区における更なる営業エリアの拡大と小規模葬儀ニーズ対応のため、茨城県取手市に家族葬専用葬祭会館「こころ斎苑 SOU取手」をオープンいたしました。



外観



法宴会場



セレモニーホール



遺族控室

施設タイプ

- 1日1葬儀貸切型
- 家族葬専用葬祭会館 (最大収容人数50名)

TOPICS 3 「たまのや こころ斎苑 福島中央」に家族葬専用リビングを設置



外観



4階 法宴会場



4階 家族葬専用リビング



4階 安置専用室

株式会社たまのやが福島県福島市において運営している「たまのや こころ斎苑 福島中央」は、200名までの葬儀に対応する葬祭会館です。

近年、小規模葬儀ニーズが高まりを見せており、こうしたニーズに対応するため、同施設4階を家族葬専用リビングと安置専用室に改築いたしました。

これにより、家族葬から多人数の葬儀まで幅広いご利用が可能となっております。

リニューアル

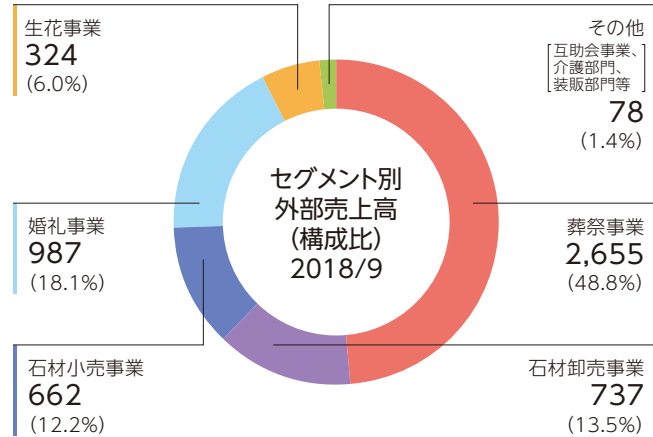
- 家族葬専用リビング (最大収容人数12名)
- 安置専用室(3室)

■ 決算・業績ハイライト

(単位:百万円)

	2017/9	2018/9	増減率
売上高	5,517	5,447	△1.3%
営業利益	434	264	△39.0%
経常利益	457	334	△26.8%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	341	354	4.0%
	2017/9	2018/9	増減率
総資産	20,604	20,522	△0.4%
純資産	8,966	9,117	1.7%
自己資本比率	43.5%	44.4%	0.9%

■ セグメント別外部売上高(構成比)



※単位はすべて百万円、百万円未満は切捨てて表示。

■ 決算のポイント

売上高の状況

各種営業活動を推進したものの、主に葬祭事業の減収等により、売上高は前年同期比1.3%減。

損益の状況

営業利益は売上高の減少に加え、経費が増加したこと等により、前年同期比39.0%減、経常利益は同26.8%減、親会社株主に帰属する四半期純利益は投資有価証券売却益や補助金返還損失引当金戻入額の計上等による特別利益の増加に加え、繰延税金資産計上による法人税等調整額(益)により、同4.0%増。

セグメント別の概況

葬祭事業：葬儀施行単価の低下により、売上高は前年同期比4.1%減。

石材卸売事業：インド・ベトナム加工墓石等の販売に注力し、他社との差別化を図ったものの、受注増加には至らず、売上高は前年同期比7.5%減。

石材小売事業：広告宣伝やイベント開催等の積極的な展開を図り、墓石の新規建立件数が増加、2018年1月から販売代行を開始した屋内納骨堂の売上高も寄与したことにより、売上高は前年同期比0.8%増。

婚礼事業：広告宣伝の見直し等による来館数及び成約数の確保に注力し、また、接客力のスキルアップによる施行品質の向上に努めた結果、売上高は前年同期比6.1%増。

生花事業：生花店や葬儀社等へのDM発送等による新規取引先の開拓と既存取引先の掘り起こしに注力し、販売数が増加した結果、売上高は前年同期比19.2%増。

その他：互助会事業では、互助会会員数の増加に努め、介護部門では、サービス付き高齢者向け住宅の入居率の維持に努め、装販部門では、新規見込先へのDM発送やWebショップ会員への積極的な営業を推進したものの、売上高は前年同期比13.4%減。

互助会事業、
介護部門、
装販部門等

(2018年9月30日現在)

■ 株式の状況

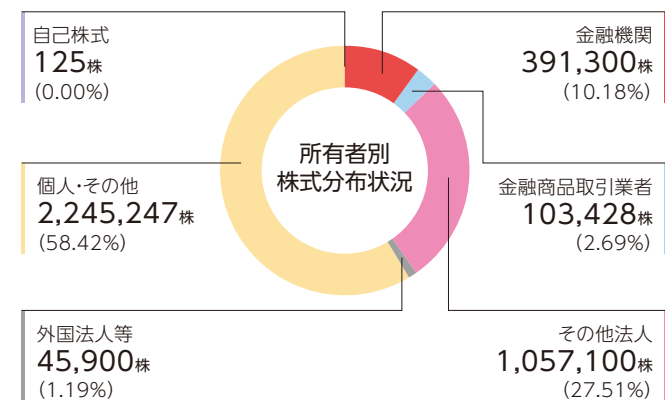
発行する株式の総数	5,100,000株
発行済株式の総数	3,843,100株
株主数	1,077名

■ 大株主

株主名	所有株式数(株)	持株比率(%)
カンノ合同会社	970,000	25.24
齋藤 高紀	385,170	10.02
川島 利介	274,675	7.15
こころネットグループ従業員持株会	188,440	4.90
(株)東邦銀行	175,000	4.55
(株)福島銀行	135,000	3.51
内藤 征吾	113,000	2.94
三菱UFJモルガン・スタンレー証券(株)	77,900	2.03
齋藤 フヨ	74,830	1.95
菅野 孝太郎	71,240	1.85

※カンノ合同会社は、当社代表取締役会長菅野松一氏並びにその親族の保有資産の管理を行う会社です。

■ 所有者別株式分布状況



■ 株価・出来高の推移

